

『さいせき・函館』… 20150200号



今年は、例年になく雪が少ない感じがしていました。特に函館方面に近づくと春を感じる様な気も致しましたが、今年も特に例外が無く一度に降ってくれました。それも大量に満遍なく渡島・檜山に降って下さり、有り難いことでした。

しかし、雪は我々の仕事には有り難くないですね。製品選別、保管、プラントの維持管理、そして、場内の除排雪など揚げればきりがありません。毎年暮れに思う事は、イソップ物語のアリとキリギリスの物語です。勿論、在庫をたくさん抱えるだけ需要は、当社はありませんが、風雪の中、一生懸命作業にあたる従業員のみみんなを見るともう少し、秋頃に頑張っていればなあー。と思ひもします。キリギリスの考えも解ります。先行き不透明なこの時代、一期一会の如くその時を謳歌するのも一理ですよね。いま、降っている雪も明日には融けて、新たな水となり、更に季節の移り変わりで新たな形として我々に幸せと教訓を与えてくれるモノと信じて、今朝もコンベヤーの雪かき。春が待ち遠しいデス。

◇北海道砕石協同組合連合会・(一社) 日本砕石協会北海道地方本部の動向

※誠に、残念なことです。旭川地区の会員から、災害が発生してしまいました。

冬期間の作業は、プラントメンテも大変だと思ひます。作業開始前の安全確認・作業手順の確認と体制・リスクアセスメントを各々確認して安全操業に心掛けましょう。被災された従業員のかたの御冥福を心よりお祈りいたします。と共に御家族のご心痛に対してお見舞い申し上げたいと思ひます。

①平成26年死亡災害発生状況を受けて『安全対策まだ不十分』として各支部にRA(リスクアセスメント)導入の推進を求めると共に作業経験年数10年未満の労働者に対して安全教育の充実をもとめている。

②採石のための掘削作業主任者技能講習会開催されます。【平成27年2月24～25日 かでる2.7】

◇道南地区砕石協同組合・(一社) 日本砕石協会北海道地方本部函館支部の動向

①渡島総合振興局商工労働課・林務課より認可申請に対して、対象となる会員の対応を早めにして頂く様にとの御指摘を受けております。また、前号でも掲載しましたが、申請にあたり指摘事項を各々を述べているので早めの対応をして頂くよう強く言われております。その様なことから許可権者である振興局両課と綿密に調整して頂きスムーズに許認可を受理して頂きたいと思ひます。

また、春の雪解けと共に境界杭等の倒れ、紛失等が発生します。各会員については、現場管理の安全管理は勿論ですが、作業場のエリアの再確認を春一に心掛けるようにして下さい。

②2月12日…昨年12月27日に101歳で逝去された正和運輸(株)前会長、『故 瀧澤忠男様のお別れの会』が今金町民センターで行われ事務局と共に参列。各界の代表に混じり献花をして参りました。

③今後の価格改定についての動向として

道南地区砕石協同組合として、4月1日からの価格改定幅を全製品一律200円上げる事で協議した事は、前回お知らせした次第です。各事業所に於いては再度、御理解を頂きたいと思ひます。改定理由としては2月25日北海道建設新聞に掲載致します。また、③④ゾーンに関しては、既に新聞掲載しており2月1日からの価格改定を実施して進められております。各社に対しては、それぞれの需要家の皆様と十分な協議の基で組合の考えを理解して頂き、価格改定に取り組んで頂きたいと思ひます。

・その他

2月27日理事会(15時～協会事務所会議室にて)と親睦会(18時～四季海鮮 旬花にて)を行います。理事会内容は、平成26年度決算見込みについて、平成27年度収支予算についてが主な議題となります。

協会に対してのご意見、ご要望がありましたら、いつでもご連絡下さい。